

# 新たな都市型モデルとなる「雨水調整池を活用したオフサイト PPA」について 2事業者と事業実施に関する協定を締結しました！ (合同会社リネッツ、清水建設株式会社との協定締結)

横浜市では市内における再生可能エネルギーの導入拡大及び地産地消を推進しています。この取組の一環として、横浜市が所管する雨水調整池に事業者が太陽光発電設備を設置し、発電した電力を脱炭素先行地域<sup>※1</sup>（みなとみらい21地区）へ供給する雨水調整池でのオフサイト PPA<sup>※2</sup>の取組について、事業者2社と事業実施に関する協定を締結しました。

## 1 目的

雨水調整池を活用したオフサイト PPA 事業は、雨水調整池へ太陽光パネルを設置することにより、横浜市の脱炭素化促進、事業者による雨水調整池の一部管理に伴う維持管理費削減、地域貢献（災害時の非常電源確保、環境教育、環境美化活動等）を目的として、事業を推進しています。

## 2 協定締結

事業実施検討可能と判断した事業者5社（令和5年10月2日記者発表）のうち、合同会社リネッツ、清水建設株式会社の2社と事業実施に関する協定を締結しました。他事業者については、協議が整い次第、協定を締結する予定としています。

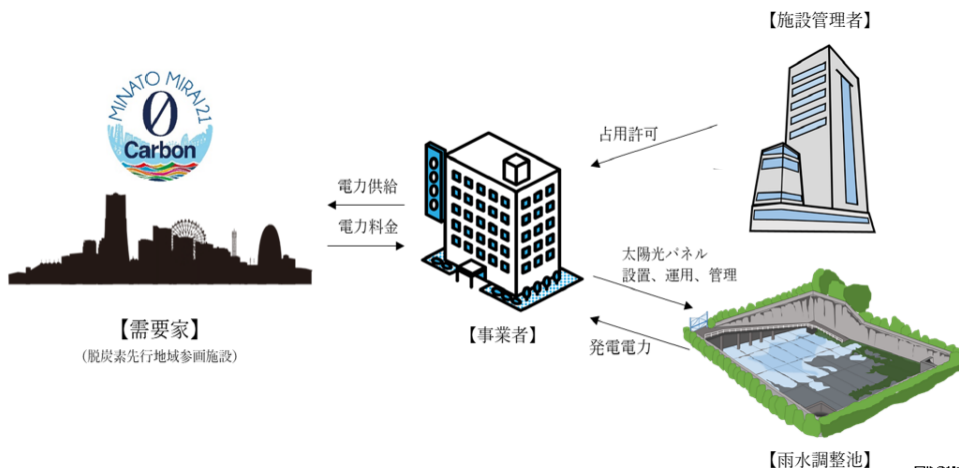
協定締結事業者(参加申込順)	実施予定箇所
合同会社リネッツ	中田南雨水調整池(泉区)、原宿団地雨水調整池(戸塚区)
清水建設株式会社	湘南桂台第二雨水調整池(栄区)

※協定期間は約20年間。実施予定箇所の位置図、写真は裏面のとおり。

※事業実施検討可能事業者5社(参加申込順)

昱株式会社、PHOTON CAPITAL 合同会社、合同会社リネッツ、株式会社まち未来製作所、清水建設株式会社

## 3 事業スキーム図



※1 横浜市の脱炭素先行地域の取組については下記ホームページをご覧ください。

<https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/machizukuri-kankyo/ondanka/etc/senkouchiiki.html>



※2 オフサイト PPA とは、再エネ電源の所有者である事業者と需要家が、事前に合意した価格及び期間における再エネ電力の売買契約を締結し、需要地ではないオフサイトに導入された再エネ電源で発電された再エネ電力を、一般の電力システムを介して当該電力の購入者へ供給する契約方式。

裏面あり

## 4 今後の予定

令和6年度中の太陽光発電設備の設置に向けて事業を進めていきます。太陽光パネル設置後については、事業者による雨水調整池一部の維持管理、地域貢献等を実施する予定です。

日程	内容
令和6年4月以降	占用許可、補助金対応、設置工事 等

## 5 実施予定箇所

No	所在区	施設名	住所	事業者	設置工法
1	泉区	中田南雨水調整池	中田南1-29	合同会社リネッツ	接着式
2	戸塚区	原宿団地雨水調整池	原宿1-49	合同会社リネッツ	接着式
3	栄区	湘南桂台第二雨水調整池	上郷町2239	清水建設株式会社	水上式

### 1 中田南雨水調整池



### 2 原宿団地雨水調整池

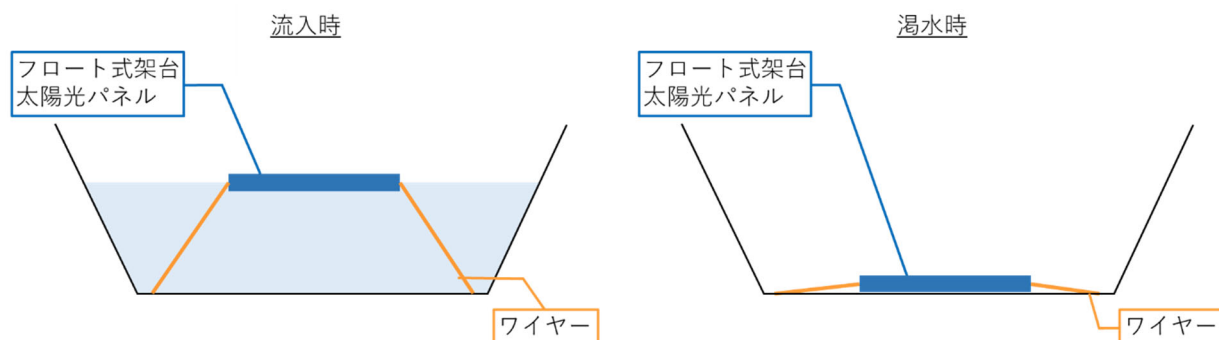


### 3 湘南桂台第二雨水調整池



## 6 水上式太陽光パネルの概要

水上式太陽光パネルとは、浮力を持ったフロート架台上に太陽光パネルを設置し、底盤に緊結したワイヤーとフロート架台を接続することで、調整池内の水位変動の際に太陽光パネルが水面に水平移動を抑制された状態で浮き、水中に沈むことなく継続的に発電できる仕組みとなります。



※ 水上式太陽光パネルの設置対象施設：湘南桂台第二雨水調整池（栄区）



### お問合せ先

(雨水調整池に関すること)	道路局河川企画課長	中島 智彦	Tel 045-671-2818
(PPA 事業に関すること)	温暖化対策統括本部プロジェクト推進課長	松下 功	Tel 045-671-2636